

「アーメン」 —先週の講壇より—

「栄光に輝く主の名をとこしえにたたえよ。栄光が全地を満たしますように。
アーメン、アーメン。」 詩篇 72 : 19 【共同訳】

私は牧師息子ということがあり、子供の時には「アーメン、ソーメン、冷ソーメン」などからかわれることもありましたが、それはクリスチャンをからかう言葉として日本全国で使われたもののようですが、なんと驚くべきことに、この言葉にはちゃんとした起源がありました。

約 150 年前のフランス人宣教師マルク・マリー・ド・ロ、長崎/九州地方で宣教した人です。彼は印刷技術を教えたり、また海難事故で親を失った人の孤児院設立、そして残された未亡人が生きていけるようにと織物、編み物、パン、マカロニ、そして素麺がそこで作られたのだそうです。そうです、ここから「アーメン、ソーメン、冷ソーメン」が出てきたのです。ということですから、これはそもそもはクリスチャンをからかう言葉などではなく、日本人のために労した宣教師への敬意を持って言われた言葉なのでした。

日本で最も有名なクリスチャン用語である「アーメン」、それはヘブル語で「本当に」「確かに」「その通り」という意味です。十字架で私のために死なれ、よみがえられ、永遠の命を備えたもうお方。その栄光に輝く主の御名をほめたたえます、アーメン、確かにその通りです！

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024 年 10 月 27 日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇 34 : 5

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

ブレイク : 10:30-10:45

聖書クラス : 10:45-11:45

(現在第二と第四または第五週)

